

条幅規定

師範正 樋口 卓也

日頃から金文・篆書の学習に勤しんでいるようで、流石、線に深みがある。日頃の早書きや筆の握りの硬さの感じも消え、ゆったりした落ち着きのある作品に好感がもてる。ゆとりが作品に表れる。

条幅随意(臨書)

師範 池田 静玉

原拓をよく観察し、書かれているが、慎重になりすぎて線がやや重い。筆の握り方や俯仰法を加味し、楷書でも自然な筆脈・気脈の流れを出そう。上手い作品といいい作品の違いを考えて。期待大。

条幅随意

師範正 末森 水苑

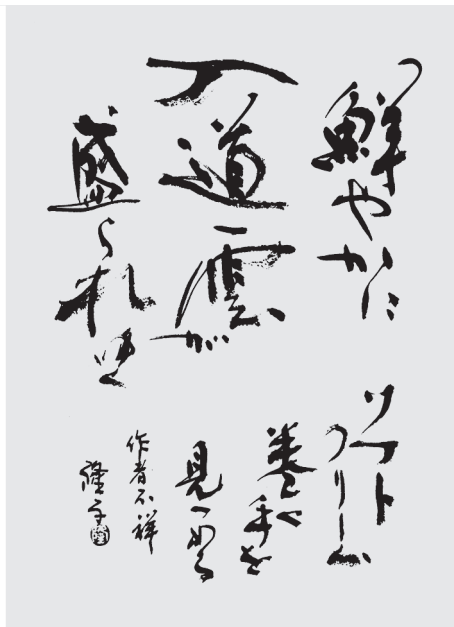
日頃のゆったりとした懐の広い優しさを感じさせる作品とは違い、字間を詰め、強さある線の構築を前面に、存在感豊かで、強さも感じられ水苑さんの新しい一面が見られて嬉しく思う。期待大。



半折 ½横

成家 植井 末美

半紙随意課題の「沈雅」を全文・木簡・篆書・隷書・行書・草書などいろいろと挑戦した方がいました。現代的な構成とリズムに乗った大胆な筆致で植井さんの豊かな存在感が目を惹きました。



半紙規定

師範正 角大鳥居美

自然な用筆で、流れ・形・余白も美しく永年の経験値の高さで書を楽しむ心の豊かさや誠実さが感じられます。これは、書き手の努力によって作品に年輪が表れ魅力が増すのでしよう。

半紙随意

師範正 宮本 隆子

現代性豊かで躍動感のある作品で用筆に迷いがなく確かな腕を感じるが、師から受けた技術や師風を消化し、自分の作風を創造することがこれからの課題になろう。期待する。

半紙随意(臨書)

師範 田原 綾泉

少し墨の滲みが気になるが、気魄に満ちた筆致で穂先を紙にくいこませ、弾力を活かした躍動感のある線が存在感を増し、張猛龍碑の特徴をよく表現している。次も期待する。

希望の光  
真子

命  
小四山本 瑠夏

むぎほ  
二年いろは

人間の尊厳  
遥夏

人間の尊厳  
一年 玉置 藍

平等  
前田 仁美

王  
あやせ

人間の尊厳  
琴莉

平等  
小五 山口 由莉

命  
四年 村内 まき人

こめ  
ひなた

学生部条幅 (1/4)

中一 準特待生 大橋 遥夏

気のこもった強い線で形よく、堂々と書けています。この調子で、筆を少し軽く握り、「特待生」を目指してこれからもがんばって下さい。

小一 8級 佐藤ひなた

「こめ」が、とてもじょうずにかけましたね。これからもこのようにがんばってね。

溜 いろは 山たぎあやせ

一字一字とても「王さま」のようにどうとうと書けましたね。き本のふでづかきがしつかりとできていて、とてもじょうずな作品です。

小四 準五段 村内まき人

むずかしい課題でしたが、バランス・形よく書けましたね。名前もとてもじょうずに書いています。今後がんばってね。

山本 瑠夏

左右のハライがきちんとできています。全体のバランスもよく、上位有段者に負けない力を持っています。期待大!

小五 準三段 樋口 由莉

お手本を良く見て、形良く書けましたね。今後は線に勢いがでるように思い切った線をひくとさらに良くなると思います。

新納 真子

とても素直な線で、お手本をよく見て形良く丁寧に書けています。さらに上段を目指してこれからも頑張ってください。

中二・三 準六段 山隅 琴莉

伸びやかな線でリズムに乗って元氣良く書けています。勉強等との両立は大変だと思いますが、更に上段を目指して下さい。

小六 準六段

中一 準特待生

玉置 藍

山隅 琴莉

# 硬筆部最優秀作品

(8月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

ねずみの おどり  
を みてく ださい。  
おれいに ござち  
を あげま しょう。

おもしろいなと  
思っ たもの を 知  
らせる 文しよ う  
を 書きま しょう。

本を 読むと、しぜんや生  
活、社会の 新し いちしき  
や、今まで 知らな かった  
考え方 に 出会え ます。

お父さんの手には一輪の  
コスモスの花が ありま  
した。ゆみ、つだけのお花  
大事にするんだよう。

お父さんの手には一輪の  
コスモスの花が ありま  
した。ゆみ、つだけのお花  
大事にするんだよう。

お父さんは、本当に具合が悪そ  
うだった。声はしわがれてせき  
も出ている。晩ご飯、今夜は弁  
当だな。お父さんがそう言っ  
たとき、思わずぼくは答えていた。

お父さんは、本当に具合が悪そ  
うだった。声はしわがれてせき  
も出ている。晩ご飯、今夜は弁  
当だな。お父さんがそう言っ  
たとき、思わずぼくは答えていた。

土の上に 残された 大きな足あと  
を見たとき、急に胸がどきどきし  
てきました。そう、クマの道だっ  
たのです。森の中から、今にもクマ  
がやって来そうなきがしました。

桃の花が咲く山村、橋の上からは  
あゆの泳ぐのが見られます。生まれ  
て初めて見る、それは桃源郷でした。  
これから始まる、苦しい生活など、僕  
にはまだわからない年ごろでした。

桃の花が咲く山村、橋の上からは  
あゆの泳ぐのが見られます。生まれ  
て初めて見る、それは桃源郷でした。  
これから始まる、苦しい生活など、僕  
にはまだわからない年ごろでした。

ヨーロッパから見れば、日本は南の国  
で、東京の盛夏は、ケアンズと同じ暑さ。  
兼好が、あつき頃、悪しき住居はたへ  
難きといふのは当然。古人は家の中  
を吹き抜ける風の道を大切にいた。

書譜  
実感が離れ、移住して、平井の  
一年が過ぎ、また、家族の揃った  
お暮りの、と、存じませぬ。  
お送り、お、写真、真の美、感動、  
額に入れて飾り、エメラルドグリーン  
に輝く海は、日本とは思えませぬ。  
鳥の文化や特産品の、とも、色、教え、  
く、だ、い、ね、つ、つ、皆、皆、旅、する、日、を、心、持、り、に、  
ー、い、い、ま、す、  
く、美、る、

かわのさな 小一 7級  
マスいっぱいにとてもきれいに  
かけましたね。お手本をよく見  
てしっかりとれんしゅうのでき  
たりつばななくひんです。

木下二ころ 小二 準7級  
お手本をよく見てもじょうずに  
書けましたね。漢字もバランス  
よく、形よく書けていて、しつ  
かりと練習ができています。

森千歳 小三 2級  
書き始めから最後まで集中し  
ても元気よくしっかりと書け  
ています。このちようしでこれ  
からもがんばってください。

下村 翠月 小四 準三段  
気のもった強い線で、一字一  
字お手本をよく見てとても上手  
に書けています。日ごろの練習  
がしっかりと出ています。

長谷部沙来 小四 二段  
ペンを上手に使用、漢字と平仮  
名のバランスが良く、明るくと  
てもしっかりと書けています。  
この調子でがんばってください。

新江 綾香 小五 準五段  
お手本をよく見て形良く書けて  
います。今後は、ペン(ゲルイン  
ク0.5mm)で書くことにも挑戦し  
さらに上段位を目指して下さい。

栗原 陽衣 小五 三段  
ペンを上手に使用、漢字と平仮  
名のバランスが良く、名前まで  
しっかりと書けています。今後、  
さらにがんばって下さいね。

阪 祐人 小六 準四段  
お手本を良く見ても、一字一字と丁寧に書いています。ペ  
ンの使い方や名前も見事です。  
今後、さらに期待しています。

佐々木日香 中学 特待生  
お手本と見間違うほど完成度の  
高い明るい作品です。さすが「特  
待生」ですね。是非、一般部へ  
も挑戦して下さい。期待大!

白濱あおい 中学 準特待生  
全体的に字形・バランスの良い  
作品です。今後は、書く時の姿  
勢やペンの持ち方に気をつけて  
「特待生」を目指して下さいね。

佐竹 琳光 一般 師範正  
永年の積み重ねが作品に満ち、  
明るく余白の美しい作品です。  
澁みなく流れる自然な筆致は、  
さすが「師範正」です。

宮本久美子 一般 準師範  
洗練された筆致から生まれた抑  
揚の変化が自然です。自己のリ  
ズムで、安定した線と流れから  
作品に格調の高さを感じます。